

平成30年度 看護福祉学部FDセミナー

eポートフォリオシステムを活用した 看護学教育 —システムの概要・教員体制づくりと今後の課題—

講師 梶井文子 先生

東京慈恵会医科大学医学部看護学科 老年看護学 教授
学習評価システム委員会 委員長

大学教育においてはディプロマポリシーに基づき、どのような教育を行いどのような人材を輩出するのかを、学修成果の観点から把握・評価し、その結果を教育活動の改善につなげることが求められています。学修成果を可視化し、学生自身が学修の達成状況を主体的に点検・改善するツールのひとつとして、近年学修ポートフォリオの活用が広まってきています。

東京慈恵会医科大学医学部看護学科では、平成22年度から学修ポートフォリオシステムを構築しています。学生のビジョン・ゴールに基づく主体的な学び、ディプロマポリシーに基づいた省察や成果物の管理等の機能を備え、学生の成長を可視化しフィードバックできるシステムは、平成26年度第11回日本eラーニング大賞eポートフォリオ部門賞を受賞されました。

今回は、学習評価システム委員会委員長の梶井先生をお招きし、システムの概要や、導入にあたっての教員の体制づくりなどについてご紹介頂きます。その上で、本学における学修ポートフォリオの活用可能性について検討する機会と致します。

日 時：2018年11月27日(火) 18:00～19:30

場 所：北海道医療大学 サテライトキャンパス 講義室A (アスティ45 12階)

参加費：無料

申込み：不要 直接会場にお越しください

問い合わせ先：看護学科FD委員 福井純子 sfukui@hoku-iryu-u.ac.jp